



ワーク・ライフ・バランス

子育ても仕事も全力だカラ。



育児休業・時短勤務

井若 絵美

機関 神戸大学

所属 バリュースクール企画・広報グループ

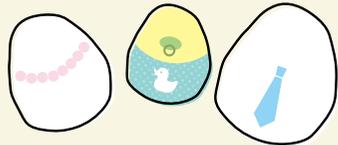
採用 平成21年4月1日

わたしカラ、キミへメッセージ

私は機関訪問説明会に参加した際に、神戸大学のアットホームな雰囲気に魅力を感じ、「神戸大学で働きたい!」と強く思いました。国立大学法人等の各機関が独自に作成している採用案内パンフレットやホームページからも機関の雰囲気がよくわかりますので、ぜひご覧ください。みなさんと一緒に働くことができる日を心待ちにしております。

育休明けカラのわたし

私には2人の子供がいます。合計で約5年の育児休業の後、現在は育児時間勤務制度を利用しています。



ここがポイントだカラ

育休制度を利用して良かった点は?

子育てに関する制度が充実しているだけでなく、利用しやすい職場環境も整っています。仕事と育児の両立がしやすい雰囲気の中で安心して働くことができます。

現在は、バリュースクールという2020年4月に設置された新しい部署で働いています。総務・企画・広報と幅広い業務を担当しており、大きなやりがいを感じています。職場の方々から優しくしていただき、良い雰囲気の中で楽しく前向きに仕事をしています!



仕事と育児、両立のコツは?

常に向上心を持ち、積極的に学びの機会を広げるように心がけています。先輩方との関係を大切に、様々なアドバイスをいただき、仕事の進め方等の要所を学んでいます。また、私はチームビルディングやチームマネジメントに興味があり、自主的に学習もしています。育児のために時間の制約はありますが、制約があるからこそ学びの機会は大切にするようにしています。学びを通じて成長していくことで、仕事や子育てのモチベーションが上がり、毎日を楽しみ、意欲的に過ごすことができます。「仕事も育児も学びも、どれも全力で取り組む!」というのが私のモットーです。



1日のスケジュール



制度を利用して良かった点は?

私は、子供を保育園に迎えに行くため、2年間育児に伴う早出勤務を利用して、通常より1時間早く出勤していました。保育園の迎えに行くことで、園内での子供の様子など、子供の成長を身近に感じることができ、制度を利用して良かったと思っています。また、子供が2人いるので、保育園に迎えに行って帰宅後も子供の面倒を見るなど、妻と育児・家事の分担をすることで、多少なりとも家庭内で貢献できていたのではないかと考えています。

早出勤務



杉山 隼人

機関 大阪大学

所属 人事課任用係

採用 平成23年4月1日



レクリエーション

余暇の過ごし方は人それぞれあるカラ!

職場で企画されるイベントがあったり、有志が集まって活動をしたり。興味がある人は参加してみても?

フットサル



休休みにグラウンドでフットサル。学生や教員と一緒にプレーしたり、大会に出場したりもしています。

テニス



終業後にテニスで一汗。他部署の普段仕事で関わりのない人と知り合う機会になったりします。

学内イベント



ボウリングだったり、卓球だったり、様々な大会が開かれています。ディスクドッジやグラウンドゴルフといった変わり種も。

その他、社寺見学やバス旅行、野球観戦などを行っている機関もあります。